

# 101-163

## 問題文

抗アレルギー薬に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

1. クロモグリク酸は、肥満細胞からのケミカルメディエーターの遊離を抑制し、I型アレルギー反応を抑制する。
2. オザグレルは、トロンボキサン $A_2$  受容体を遮断し、気管支平滑筋の収縮を抑制する。
3. セラトロダストは、ロイコトリエン受容体を遮断し、血管透過性亢進を抑制する。
4. ジフェンヒドラミンは、5-リボキシゲナーゼを阻害し、気管支平滑筋の収縮を抑制する。
5. スプラタストは、インターロイキン-4やインターロイキン-5の産生を抑制し、IgEの産生を抑制する。

---

## 解答

1, 5

## 解説

選択肢 1 は、正しい選択肢です。

選択肢 2 ですが

オザグレルは、トロンボキサン「合成酵素阻害薬」です。受容体遮断薬では、ありません。よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3 ですが

セラトロダストは、TXA $_2$  (=TP) 受容体遮断薬です。ロイコトリエン受容体遮断薬では、ありません。よって、選択肢 3 は誤りです。

選択肢 4 ですが

ジフェンヒドラミンは、抗ヒスタミン薬です。5-リボキシゲナーゼ阻害薬では、ありません。よって、選択肢 4 は誤りです。

選択肢 5 は、正しい選択肢です。

以上より、正解は 1,5 です。

参考)